

○ 自動運転レベル及び走行領域に応じた交通法規等の在り方の検討対象：

自動運転レベル 及び走行領域概要		高速道路		一般道路						
		高速運転	渋滞時の 低速運転	都市部	過疎地	サービス カー	オーナー カー	専用道路 優先道路	混在交通	路側イン フラ等
SAEレベル3 ODD内での緊急時の 権限委譲 + ODD外での自然人に よる運転予定あり	ODD内において自律走行する領域 (緊急時はシステムからの要請により 自然人が運転する領域) + ODD外において自然人が運転する領域	◎	◎				○		○	
SAEレベル4 ODD外での自然人に よる運転予定あり	ODD内において自律走行する領域 (緊急時も自律走行する領域) + ODD外において自然人が運転する領域	◎	◎				○		○	
SAEレベル4 ODD外での自然人に よる運転予定なし	ODD内において自律走行する領域				◎	◎		◎		
SAEレベル5 (完全自動運転化)	自律走行する領域 (制限なし)									

⋯⋯⋯ : 運転者の対応予定

※ ODD・・・Operational Design Domain

- SAEレベル3における「セカンダリータスクの要件」及び「前提となるシステムの性能・技術」
- 混在交通における他の交通主体との関係（アイコンタクト、他の交通主体への義務付け等）

議論すべき事項の範囲（トラックの隊列走行）

※ 電子連結を道路運送車両法、道路交通法上の牽引とみなすことができるか。
 → ここでは、牽引に準じたものとして取り扱うことを前提として議論を進める。

隊列走行の実現に向けた検討対象：

走行領域 走行形態	高速道路		一般道路	
	専用道路 優先道路	混在交通	専用道路 優先道路	混在交通
先頭車：有人 後続車：有人	◎	◎		
先頭車：有人 後続車：無人	◎	◎		

- 車列間の車間距離、走行速度
- 車列の台数・全長
- 走行すべき車線
- 先頭車の運転者に係る義務
- 合分流時、割込防止等における周囲の他の交通主体に係る義務や注意事項
- 運転免許制度等の在り方
- 電子連結が途切れた場合の取扱い
- 後続車両に不測の事態が発生した場合の対応

等